

# 中野区なかのくの現状げんじょう

## ■区の方針

▼中野区基本構想（10年後に目指す中野のまちの姿）

つながる はじまる なかの



●多様性をい活かし新たな価値を生み出します。

・出身地にかかわらず、地域に住むすべての区民が安心して暮らすことができるまちを目指しています。

▼中野区基本計画（中野区基本構想の実現に向けての計画）

・外国人にかかわる政策を大事な取組の一つとして決めました。  
外国人が社会参加や活躍できる環境づくりを進めていきます。

▼中野区人権及び多様性を大切にするまちづくり条例

・色々な個性や考え方を持つ人々が暮らす中野では、  
多様性を尊重し地域社会の一員として暮らすことを目的としています。

## ■区の外国人人口推移

▼区の外国人人口は2015年から増えています。

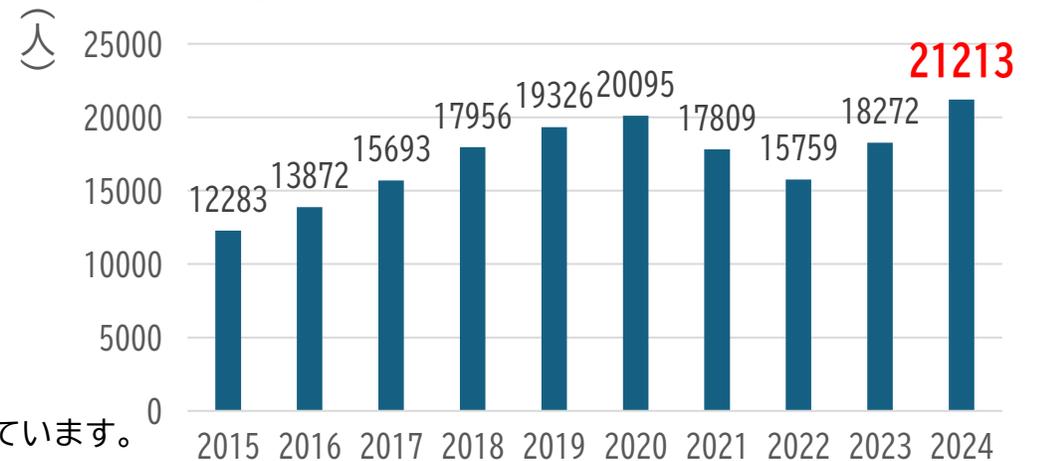
2024年には約21000人もの外国人が中野区で生活しています。

▼出身地別の外国人人口は、アジアの方が最も多く、中国が約6800人と一番多いです。

また、住んでいる外国人の出身地も約120か国と色々な国の方が生活しています。

色々な言語による案内だけでなく、やさしい日本語による案内を進めていくことが求められています。

中野区の各年1月1日の外国人人口



(年)

# なかのく がいこくじん む 中野区外国人向けサービス

- 区では、日本語の勉強、色々な言語での手続き、日常生活のお手伝いなど、外国人が中野区で安心して暮らせるようなまちづくりをしています。
- 外国人が地域に馴染めるよう、地域に住んでいる人との交流の機会を増やしたり、外国人が相談や交流することができる地域の居場所をつくっていきます。

## 日本語学習支援

- 中野区国際交流協会が日本語学習を支援しています
- 地域における日本語教室を推進しています

## 様々な言語での手続き

- 手続きの書類や区役所からの手紙などを様々な言語でお届けしています。
- ホームページ・SNSなど様々な言語・やさしい日本語でお伝えしています。
- 専用の機械による三者間通訳サービス(13か国語)や機械通訳サービス(30言語)を使ってお話しできます。

## 日常生活への様々な支援

- 外国人相談窓口でこまっていることを相談することができます。
- 外国人向け防災訓練をおこなっています。
- やさしい日本語で作られた中野区防災地図を配っています。
- 外国人のためのなかの生活ガイドブックを配っています。

## 地域住民との交流のお手伝い

- 町会や中野区の大学と一緒に外国人を含めたみんなが気軽に参加できる イベント・交流事業をおこなっています。
- 地域住民との交流事業に力をいれています。

# 中野区内のイベントや居場所の紹介

## ■防災フェア（中野区）



▼子育て世代や外国人など防災訓練に参加したことのない方が色々な訓練体験を通して防災について学びました。

▼はたらく車展示会や消火体験、はしご車への乗車体験を行いました。



▼四季の森公園が防災施設であることの説明を、「やさしい日本語」を活用して実施しました。

## ■夕涼み会（中野区国際交流協会）

▼ヨーヨー釣りやひもくじ、わなげなど日本の縁日の遊びを体験することができます。

▼みんなで盆踊りを習って踊ります。



▼希望される方は浴衣の着付けを体験することができます。

## ■SEKAI TO BON ODORU（民間）

▼「東京音頭」という音楽に合わせて、浴衣を着て「盆踊り」のギネス記録を目指すイベントを実施しました。

▼イベントに参加した人数と、参加した国籍の数でギネス記録を目指しました。

▼日本の伝統的な文化を26の国籍の方々が体験しました。



## ■中野秘密基地（民間）

▼昔の日本の古民家で地域の人たちが集まるコミュニティの場所です。

▼こども、おとな、いろんな国の人ごはんをみんなで食べる多文化共生子ども食堂「たぬどん食堂」など、様々なイベントに参加することができます。

▼ボランティアスタッフとしてコミュニティ作りやイベント運営などにかかわることができます。

